

2022年度「こども食堂基金 冬募集」募集要項

【はじめに】

むすびえは、2018年の発足以来、こども食堂同士の交流や情報交換、支援仲介や気持ちの受け止めやサポートなどを行う地域ネットワーク団体の支援を3事業の一つの柱におき、事業を進めてきました。これから地域ネットワーク団体の皆さんが必要とするサポート等をより多面的に、多様に実施していこうとしていた矢先に、新型コロナウイルス感染症が蔓延しました。その時、全国のこども食堂から届いた資金不足の悲痛の声に何かできることをと考え、寄付を原資に2019年4月にスタートさせたのが、こども食堂基金でした。それから、3年間で、助成をさせていただいたのは、のべ554団体になります。

そしてこの3年で、むすびえでは、少額での支援ニーズに応えるために、こども食堂基金mini、マルエツ・むすびえこども食堂基金miniを実施するほか、ファミリーマート&むすびえこども食堂助成、休眠預金事業や厚労省ひとり親等の食事等支援事業を通じた助成など、複数の助成事業を実施してきました。また、日頃のやりとりや困りごとアンケートで寄せていただく声を通じて、こども食堂基金も、食料支援だけでなく、こども食堂を通じた多様な体験を応援するためのプログラム支援、こども食堂がハブとなって地域の連携を強化するためのチャレンジ支援、ひとり親の支援をがんばっておられるところにはひとり親支援など、ニーズに応じた助成事業を実施してきました。

これからさらにつながりが溢れる社会への期待が高まってきます。だからこそ、実際にいきたいと思った時にこども食堂に立ち寄れる状態を実現するために、こども食堂基金を創設して初めて各地でこども食堂の活動を支援する地域ネットワーク団体に限定した助成事業として募集をすることとしました。

こども食堂の皆さんには、「自分たちは対象外なの？」とがっかりさせてしまうかもしれません。地域ネットワーク団体の皆さんでも、今回、対象となっているのは市区町村域、圏域ですから、都道府県域の皆さんも残念に思われている方もおられるかもしれません。

今回のこども食堂基金では、こども食堂と都道府県域のネットワーク団体の皆さんは対象外になりますが、むすびえやむすびえ以外の助成事業もありますので、そちらのご活用をご検討ください。また、今後一切助成対象外となる、というわけでもありません。

この3年間で、こども食堂や地域ネットワーク団体の皆さんのご尽力で、こども食堂に思いを寄せてくださる方の輪も広がり、複数の助成事業を展開できるまでになりました。日頃からの感謝と敬意とともに、より近いところでこども食堂の活動が地域から理解され、広がっていくように願っています。

本事業へのご理解とともに、市区町村域・圏域の地域ネットワーク団体の皆さんからのご応募をお待ちしております。

【目次】

- 1、2022年度こども食堂基金 冬募集に関するオンライン説明会
- 2、募集期間
- 3、応募先・応募方法
- 4、助成対象期間
- 5、助成対象事業
- 6、助成対象団体
- 7、対象経費

- 8、助成決定等
- 9、選考基準
- 10、スケジュール
- 11、問い合わせ先
- 12、ご注意

※ 応募に際しては、必ず本募集要項を末尾までお読みください。

【1、2022年度子ども食堂基金 冬募集に関するオンライン説明会】

本募集要項や、応募書類の書き方・注意点などについて詳しくお伝えします。応募にあたり参加必須ではありませんが、なるべくご参加いただければ幸いです。

2022年11月17日(木)16:00-17:00

zoom:

<https://us06web.zoom.us/j/88979258878>

ミーティングID: 889 7925 8878

パスコード: 932582

・オンライン説明会は、オンライン会議アプリZoom(ズーム)を使い配信します。初めて利用される場合は、アプリの事前インストールが必要となります。

(ZoomのPC・スマホへのインストール方法は、以下をご参照ください)

<https://zoom.nissho-ele.co.jp/blog/manual/zoom-install.html>

日程の都合がつかない場合には、後日YouTubeにアップしますので、むすびえHPにてURLをご確認いただき、ご覧ください。

【2、募集期間】

2022年11月15日(火)～11月27日(日)23:59必着

【3、応募先・応募方法】

申請フォームへ必要事項入力のうえ送信をお願いいたします。

[申請フォームはこちら](#)

子ども食堂地域ネットワーク団体支援(市区町村域、圏域に限る)コース

※今回の募集では、子ども食堂への助成は行いません。申し訳ありませんが、むすびえ内外の助成事業のご検討をお願いします。

※申請フォームからの申請についての注意事項

・設問全体は、こちらよりPDFで確認いただけます。

・フォームの送信前に入力内容の保存はできません。

・全ての入力には20分程度かかることが想定されます。あらかじめ、入力内容をご確認、確定の上、時間の余裕をもつての申請手続きをおすすめいたします。

※申請書送付での申請を希望される方

申請フォームからの申請が難しい場合に限り、申請書でのご申請を承ります。下記のアドレスに、申請書希望の旨をお伝えください。

その際、件名を「【申請書希望】団体名」としてください。

Email: 2022grant@musubie.org

助成先団体からは、助成金受領における契約書をご提出いただきます。

また、活動終了後には、実施報告書のご提出もお願いいたします。[

募集要項のPDFはこちらからダウンロード可能です。

【4、助成対象期間】

2023年1月1日から2023年12月31日まで(12ヶ月)

・経費精算に関しては、領収書の提出が必要です。領収書の保管管理をお願いします。

【5、助成対象事業】

子ども食堂地域ネットワーク団体支援コース(上限100万円・20団体)2000万円

子ども食堂の立ち上げ支援やネットワーク化、また支援企業等からの寄付仲介等を行う全国各地の「子ども食堂地域ネットワーク団体*」を対象とした助成です。

*「子ども食堂地域ネットワーク団体」とは、都道府県域、市区町村域、圏域(複数の市区町村にまたがる広域圏)を活動範囲として、その域内にあるすべての子ども食堂に対して公平・中立に支援を行うことを原則として活動している団体を指します。

*ただし、本事業の対象は、都道府県域の子ども食堂ネットワークは対象外となります。

また、継続的にネットワーク団体としての活動を行っている団体、もしくは、今はネットワーク団体として立ち上がっていなくても、今後、継続的な活動を行う計画を有する団体を指します。

【本助成事業の対象となる地域ネットワーク団体の活動(例)】

- ・活動地域の子ども食堂が安心・安全に活動するための相談会や研修会等を行う事業
 - ・活動地域の子ども食堂への食支援を行う事業
 - ・地域の様々な資源が循環するハブとなるよう促し、自律的かつ持続的な仕組みづくりを行う事業
 - ・上記を実行するための地域ネットワーク団体の事務局体制、組織運営基盤を強化する事業
- 具体的には、コーディネーター費用、HPやパンフレットの作成、規定類作成、会計管理体制の整備等

*本助成事業は、助成事業を通じた取り組みが全国の他の地域ネットワーク団体へも波及効果を生み出し、包摂的で多様性を受け止める場所の意義や指標の発信に取り組むことを歓迎します。

*本助成事業は、地域ネットワーク団体の活動が持続的になることを目指しています。そのため、申請事業は、無理のない計画をたててください。

*むすびえからの伴走支援(非資金的支援)として、広報・ファンドレイジング、法人運営、会計等の専門家による無料相談(回数に上限を設ける場合があります)を設けます。

また、必要に応じて、むすびえから個別/合同のミーティングをお願いすることがあります。

全コース共通の備考等

*採択団体数は、資金調達の状況に応じて、増える場合があります。

【6、助成対象団体】

・市町村域、圏域の子ども食堂ネットワーク団体(法人格の有無や活動年数は問いません)。フードバンク専門団体は対象外です。

・団体名義の口座を持っていること

・会則または定款を提出いただけること

・都道府県域の子ども食堂ネットワーク団体、行政、社会福祉協議会等からの推薦状の提出が可能であること

・「助成金受領における契約書」の締結が可能であること

・宗教法人、個人事業主が経営する飲食店や株式会社(いわゆる「営利事業者」)が運営する子ども食堂地域ネットワーク団体は、以下の条件を満たす場合に申請することができます。

1)子ども食堂・子ども食堂ネットワークの活動が非営利で運営されること。

2) 営利部分との経理区分が行われること。

※銀行口座の管理が営利／非営利事業とで別管理がなされていると望ましいです。

3) こども食堂地域ネットワーク団体名で申請すること。

※上記書類は採択決定後に提出をお願いいたします。申請時に添付する必要はありません。

【7、対象経費】

プログラムを実施するために必要となる以下の経費を対象とします。

ただし、他の助成金(本基金を含む)や補助金などと使途が重複していない費用に限ります。また、当団体への講師謝金等は、本事業の費用で充当することができません。

- ・食品購入費
 - ・人件費
 - ・謝金
 - ・会場費
 - ・交通費
 - ・備品消耗品費(衛生用品、お弁当のトレイ、玩具等)
 - ・印刷製本費
 - ・会議費
 - ・通信運搬費(wifi等通信費等)
 - ・保険料(ボランティア保険等)
 - ・支払助成金(こども食堂への資金助成)
 - ・広告宣伝費
- 等

【8、助成決定等】

- ・助成決定は、応募団体宛にメールで通知します。
- ・採択団体からは、助成金受領における契約書をご提出いただきます。
- *助成金受領における契約書は、電子契約サービス「クラウドサイン」にて行う予定です。
- ・助成金は、契約書と口座情報を確認次第、振り込みます。
- ・助成決定団体には、活動終了後1ヶ月以内に活動・精算報告書をご提出いただきます。
- ・活動実態が確認できなかった場合は、助成決定を取り消し、助成金の返還を求める場合があります。
- ・助成事業活動報告会の開催を予定しております。活動の発表などご協力をお願いする場合があります。

・助成決定団体は「むすびえ基金助成金交付契約書」を締結していただきます。

・助成対象期間中に、「中間会計報告」の提出をお願いする予定です。

【9、選考基準】

以下の基準を勘案の上、総合的に判断します。

- ・実現可能性
- ・実績
- ・感染症防止対策の実施状況
- ・地域(応募多数の場合は、広く全国に助成できるよう考慮します)

なお、選考過程や個別の審査内容に関するお問合せには応じかねますので、ご了承ください。

これまでに採択されている団体で、領収書や実施報告書などの書類の提出が未提出の場合は、選考対象外となる可能性がございます。ご留意ください。

【10、スケジュール】

2022年

11月15日 公募開始
11月27日23:59 申請締め切り
12月26日 助成決定(予定)(メール通知)
2023年
1月7日AM 助成金振込必要書類提出締切
1月24日以降 助成金振込

【11、問い合わせ先】

NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ
「2022年度むすびえ・こども食堂基金 冬募集」事務局宛
問合せフォーム

※別団体「こども食堂ネットワーク」への申請書の提出やお問い合わせは受け付けておりません。また、むすびえ代表アドレスや電話でのお問い合わせも受け付けておりません。
必ず上記連絡先にお問い合わせ、申請をお願いいたします。

【12、ご注意】

- ・本助成事業によって感染が広がることのないよう、活動の環境整備その他、子どもやご家族、関係者の皆様の安全にはくれぐれもご配慮いただきますようお願い申し上げます。
 - ・状況により、予定した事業が実施困難になることも想定されます。その場合は安全第一に考え、実施時期の延期または中止を柔軟に検討してください。
 - ・予定していたイベント等の開催が中止になった場合には、事務局にご連絡ください。中止の場合は助成金の返還をお願いします。
 - ・事業の実施に際してチラシやホームページなどで告知、報告をする場合はむすびえの助成事業であることを明示していただくと幸いです。
-